

きしゅう会計  
二ねだけ

かわら版

2022  
July  
07



「後回し」に  
しない技術

税理士法人きしゅう会計

〒644-0002 和歌山県御坊市園208-4 TEL:0738-22-0463



事務所HP

[www.kishu-kaikei.com](http://www.kishu-kaikei.com)



事務所通信

[www.kishu-kaikei.com/page\\_003.html](http://www.kishu-kaikei.com/page_003.html)

# 「後回し」にしない技術

～すぐやる人になる20の方法～



5月から復活させたジョギング。

ほそぼそとではありますが、続いています。ただ、年単位でサボった身体の、重いこと鈍いこと。

1キロ当たり7分で、3キロ走るのがやっと。アスリート活動で蓄えた脚力貯金、心肺預金はすっかりなくなってます(;-;) )

でも、ここから少しずつ貯金していく計画です。ジョギングはもちろん、オーディオブック聴きながら走(ききながらそう)。

ところで、今月は、韓国の22万部のベストセラー『「後回し」にしない技術』をご紹介します。



この本は、僕みたいな普通の人を感じている、「だめだめあるある」が上手に表現されていて、その処方箋が書かれています。



本書のキャッチコピーは表紙の「人生でもっとも破壊的な言葉は『あとで』である」です。これは以前、ご紹介しました「NASAより宇宙に近い工場」の植松さんの「どうせ無理」は魔法の言葉の兄弟言葉。植松さんの本は夢を持つことの大切さ、あきらめないことの大切さを説き、今回紹介の本はその具体的な実践方法が書かれています。

※植松さんの動画です。⇒

まだの人はぜひ見てくださいな(^\_^)



一般人と、大成したジョブズやビル・ゲイツら偉人との違いは、「実行力」があったかどうかだ、と本書は言います。しかし、それを聞いても、勇気は湧いてきません。なぜなら、「なるほどね、自分は実行力ないからやっぱりだめだわ。」となるからです。でも、「実行力」は先天性の能力ではなく、身につけられる「技術」なのだ、と本書は言い切り、展開していきます。



本書にある「試験勉強の7段階」というジョーク

- >1段階、家に帰ったらやろう
- >2段階、晩ご飯食べたらやろう
- >3段階、お腹一杯、少し休んでからやろう
- >4段階、このテレビ番組を見てからやろう
- >5段階、徹夜して頑張ろう
- >6段階、早起きしてやろう
- >7段階、ええい、なるようになれ!



思いっきり学生時分の僕のように、思わず笑ってしまいました(;-;) 皆さんは身に覚えはないですか？

でも、これって人の普通にある特性らしいです。やりたくないことってあと回しにするように出来ているらしい。でも、やり始めたらそのまま続けられたって経験もないですか？

つまり如何に始めるかが重要で、やり始めたら半分は終わったも同然。そのため、開始のデッドラインを設ける、ワークを細分化する等、始めるための秘訣、継続させるための秘訣について、分かりやすく解説されています。興味のある方は一度読んでみてください。

左のQRコードの動画を見るだけでもヒントは得られます。

実は、僕はこの本を今年の初めに買って、読まずに寝かしていました。つまり、後回しにしないための本を、思いっきり後回しにしていたのです(笑)

この本はともかく、今、大きく後回しにしていることが、地方紙の相続コラム掲載と動画配信。これも半年以上、遅れています。そこで、始めるための工夫について考えました。続いているこのかわら版を相続かわら版にして、地方紙に載せる内容を共用すればいい。8月はお盆里帰りの季節。ここから相続コラムを掲載できればストーリー的にも良い。また、こうやって宣言すると始められる(宣言効果)、と本書にありました。ということで、次号より相続かわら版になりませう。

税務労務情報を掲載の

事務所通信7月号は

こちらのQRコードからご覧ください⇒



いつもありがとうございます！きしゅう会計 名倉